

令和6年度当初予算のポイント・主要事業

1 予算調製にあたっての基本的な考え方

令和6年度は、全国的に回復する旅行需要を着実に県内に取り込むため、熊野古道世界遺産登録20周年や2025年大阪・関西万博等の好機を捉え、観光誘客に取り組む年になります。

一方、本県は豊かな食や歴史、文化、自然等の観光資源に恵まれていますが、首都圏からの旅行者やインバウンドの需要を十分に取り込むことができていない状況にあります。

そこで、国内外の旅行者に観光の目的地として本県が選ばれるために、特に首都圏等大都市圏の比較的消費単価の高い顧客層を対象とした観光プロモーションや、海外からの高付加価値旅行者誘致に向けた和歌山県や奈良県と連携した広域でのプロモーションによる「戦略的な観光誘客の推進」に取り組みます。

また、DMO（観光地域づくり法人）が地域における観光地づくりの司令塔としての役割を担えるよう、全県DMOの基盤強化に取り組むほか、DMO等が行う宿泊施設や観光案内の充実の取組への支援や、旅行者が快適に滞在できる質が高い受入環境の充実に向けた取組等により「質が高く持続可能な観光地づくり」を推進します。

さらに、観光産業における人手不足が深刻化している状況をふまえ、観光事業者の生産性向上や人材確保の取組の支援等により、「魅力的な観光産業の確立」に取り組みます。

2 主な重点項目

（1）質が高く持続可能な観光地づくり

地域におけるDMOを中心とした観光地づくりの実現に向けて、全県DMOである（公社）三重県観光連盟の基盤強化を通じて地域DMOの支援に取り組むほか、観光地づくりに意欲的なDMO等が行う宿泊施設の改修等の取組や観光コンテンツの開発、販売提供体制の構築及び地域ブランディング等の取組を支援します。また、上質な宿泊施設の誘致や、ヘリコプターの活用に向けた実証等、旅行者が快適に滞在できる質が高い受入環境の充実に取り組めます。

《主な事業》

○DMOを中心とした持続可能な観光地マネジメントの確立

（一部新）全県DMO経営基盤強化事業

161,461千円

[観光振興課(224)3116]

○三重の特色を生かした滞在型観光の推進

（一部新）拠点滞在型観光推進事業

587,747千円

[観光振興課(224)3116]

○旅行者を受け入れる環境の充実

(一部新) 観光客受入環境整備事業

56,758千円

[観光振興課(224)3116]

(新) みえの風土を活用した観光推進事業

27,644千円

<事業実施期間:令和6年度~令和8年度>

[観光振興課(224)3116]

(2) 戦略的な観光誘客の推進

国内外からの戦略的な観光誘客の推進に向けて、熊野古道世界遺産登録20周年イベントと連動した観光プロモーションや2025年大阪・関西万博への旅行を検討する旅行者をターゲットとした旅行商品の造成等に取り組みます。特にインバウンド誘客については、和歌山県や奈良県と連携した広域での効果的なプロモーション等により、海外からの高付加価値旅行者層の誘致に取り組むとともに、地域への経済波及効果の高いMICE誘致、産業観光の推進に取り組みます。

《主な事業》

○大規模イベントや周年事業を契機とした観光プロモーションの推進

(一部新) みえ観光の産業化推進事業

293,340千円

[観光誘客推進課(224)2802]

観光需要平準化促進事業

173,216千円

[観光誘客推進課(224)2802]

○戦略的な観光マーケティングの推進

戦略的な観光マーケティング推進事業

82,576千円

[観光戦略課(224)3115]

○海外の高付加価値旅行者の誘致促進

(一部新) 高付加価値旅行者層誘致促進事業

57,788千円

[海外誘客課(224)2974]

○MICE・産業観光の推進

(一部新) 海外MICE誘致促進事業

37,421千円

[海外誘客課(224)2974]

産業観光推進事業

13,569千円

[海外誘客課(224)2974]

(3) 魅力的な観光産業の確立

県内観光産業の持続可能な成長産業への転換を支援するため、観光事業者が抱える課題解決に向けたコンサルティング支援などにより、事業者の生産性向上に向けた取組を支援するとともに、人手不足が深刻化している状況をふまえ、観光産業に特化した就職説明会の開催など人材確保の取組を支援します。

《主な事業》

○観光産業の生産性向上

(新) 観光産業生産性向上推進事業

34,227千円

<事業実施期間：令和6年度～令和8年度>

[観光戦略課 (224) 3115]

○観光産業を支える人材の確保・育成・定着

(新) 観光産業人材確保・育成事業

32,304千円

<事業実施期間：令和6年度～令和8年度>

[観光戦略課 (224) 3115]

(新) 観光産業魅力発信事業

5,476千円

<事業実施期間：令和6年度～令和8年度>

[観光戦略課 (224) 3115]

令和6年度 観光部関係当初予算総括表				
単位：千円				
区分	令和5年度 当初予算額 (A)	令和6年度 当初予算額 (B)	前年度 比較増減 (B-A)	B/A
一般会計	3,570,993	2,459,837	△1,111,156	68.9%
商工費	3,570,993	2,459,837	△1,111,156	68.9%

3 その他の主要事業

政策名・施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>《政策名：観光・魅力発信》 (施策名：(5-1)持続可能な観光地づくり)</p> <p>1 みえガストロノミーツーリズム推進事業 25,718千円 【(5-1-1)拠点滞在型観光の推進】 (第7款 商工費 第1項 商工業費 10 観光振興費) 地域特有の食材・習慣・伝統・歴史等によって育まれた食や食文化に触れる旅(ガストロノミーツーリズム)を推進するため、地域の生産者、料理人、宿泊事業者など様々な関係者による食文化の発信や体験プログラムの提供、関係者同士の交流機会の創出などを支援します。</p> <p>2 観光事業推進費 534千円 【(5-1-3)受入れ環境の整備】 (第7款 商工費 第1項 商工業費 10 観光振興費) 令和6年能登半島地震における観光関連の対応についての現地調査や観光防災セミナーの開催など、観光防災等に取り組みます。</p> <p>(施策名：(5-2)戦略的な観光誘客)</p> <p>3 (一部新) プラス三重旅促進事業 50,033千円 【(5-2-3)インバウンドの誘客】 (第7款 商工費 第1項 商工業費 10 観光振興費) 大阪・関西万博やF1日本グランプリなど、海外からも注目される大規模イベントを目的に来訪する外国人旅行者や、東京一大阪間や関西圏を中心にゴールデンルートを周遊する外国人旅行者の三重県への周遊・宿泊を促進するため、関西観光本部や日本政府観光局(JNTO)とも連携し、情報発信や旅行商品の造成等に取り組みます。</p>	<p>観光振興課 (059-224-3116)</p> <p>観光総務課 (059-224-2077)</p> <p>海外誘客課 (059-224-2847)</p>
<p>《政策名：農林水産業》 (施策名：(6-4)農山漁村の振興)</p> <p>4 みえのさと体験推進事業 8,908千円 【(6-4-1)人や産業が元気な農山漁村づくり】 (第7款 商工費 第1項 商工業費 10 観光振興費) 農山漁村地域での来訪客の周遊化を図るため、大型集客施設等と連携し、農山漁村地域ならではの「食」、「泊」、「体験」を楽しむ「農泊」の周遊プランの造成や、自然を生かした体験イベントの開催などに取り組みます。</p>	<p>農山漁村づくり 課 (059-224-2551)</p>

政策名・施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>5 農泊の推進・レベルアップ事業 8, 230千円</p> <p style="text-align: center;">【(6-4-1)人や産業が元気な農山漁村づくり】</p> <p style="text-align: center;">(第7款 商工費 第1項 商工業費 10 観光振興費)</p> <p>農泊を通じて、農山漁村地域への誘客促進や地域における労働力の確保を図るため、企業等が福利厚生や研修の場として活用できるモニターツアーの実施や、SNSなどを活用した情報発信に取り組みます。</p>	<p>農山漁村づくり 課 (059-224-2551)</p>

令和6年度 観光部 当初予算のポイント・主要事業

全国的に回復する旅行需要を着実に取り込み、県内観光産業の更なる発展に向け、地域における持続可能な観光地づくりへの支援や、熊野古道の世界遺産登録20周年や2025年大阪・関西万博など好機を捉えた国内外からの戦略的な観光誘客の推進、観光産業の生産性向上や人材の確保に取り組みます。(予算額 24.6億円)

1 質が高く持続可能な観光地づくり (予算額 16.2億円)

- (1) DMOを中心とした持続可能な観光地マネジメントの確立
- (2) 三重の特色を生かした滞在型観光の推進
- (3) 旅行者を受け入れる環境の充実



百年醤油蔵で明治時代にタイムスリップ
(伊賀市)

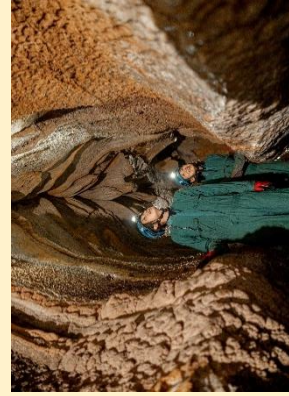


九木崎オハイブルーの絶景と九鬼町ブラ歩き
(尾鷲市 九木崎)



萬古焼と地酒のペアリングを味わう食体験
(四日市市)

(令和5年度「拠点滞在型観光 x 三重」プランディングモデル事業・みえガスโตรノミーツーリズム推進事業 造成例)



自然のままの鍾乳洞で洞窟探検
(大紀町 阿曾の風穴)

2 戦略的な観光誘客の推進 (予算額 7.6億円)

- (1) 大規模イベントや周年事業を契機とした観光プロモーションの推進
- (2) 戦略的な観光マーケティングの推進
- (3) 海外の高付加価値旅行者の誘致促進
- (4) MICE・産業観光の推進



海外での観光トップセールス



観光プロモーションイベントへの出展

3 魅力的な観光産業の確立 (予算額 0.8億円)

- (1) 観光産業の生産性向上
- (2) 観光産業を支える人材の確保・育成・定着

1 質が高く持続可能な観光地づくり

観光振興課
①②③④059-224-3116

地域におけるDMOを中心とした観光地づくりの実現に向けて、(公社)三重県観光連盟の基盤強化を通じて地域DMOの支援に取り組みほか、観光地づくりに意欲的なDMO等が行う宿泊施設の改修等の取組や観光コンテンツの開発、販売提供体制の構築及び地域ブランディング等の取組を支援します。また、上質な宿泊施設の誘致や、ヘリコプターの活用に向けた実証等、旅行者が快適に滞在できる質が高い受入環境の充実に取り組みます。

(1) DMOを中心とした持続可能な観光地マネジメントの確立

- ① (一部新) 全県DMO経営基盤強化事業 161,461千円
 - ・全県DMOである三重県観光連盟が観光地経営の司令塔としての役割を担うため、新たにインバウンド向けプロモーションを推進する体制を整備
 - ・三重県観光連盟が地域DMOへの支援業務を着実に実施できるよう基盤強化を図り、地域におけるDMOを中心とした観光地づくりを推進

(2) 三重の特色を生かした滞在型観光の推進

- ② (一部新) 拠点滞在型観光推進事業 587,747千円
 - ・観光地づくりに意欲的に取り組むDMO等が行う、旅行者の滞在や周遊拠点となる宿泊施設や観光案内の充実に向けた取組を支援
 - ・地域における歴史・文化や自然等三重ならではの観光資源を生かした滞在型の観光コンテンツの開発や、販売提供体制の構築、地域ブランディングなどの取組を支援

樹木と触れ合うツリークライミング体験
(大台町奥伊勢フォレストピア)

(令和5年度「拠点滞在型観光×三重」ブランディングモデル事業 造成例)



(3) 旅行者を受け入れる環境の充実

- ③ (一部新) 観光客受入環境整備事業 56,758千円
 - 国内外の旅行者が快適かつ便利に滞在できる環境を整えるため、受入環境の充実に取り組む
 - ・バリアフリー観光の推進に向けた情報発信サイトのリニューアル
 - ・上質な宿泊施設の誘致に向けた適地調査
 - ・高付加価値旅行者の移動手段としてのヘリコプターの活用に向けた実証事業
 - ・次期式年遷宮に向けた機運醸成や受入体制の強化の取組や「伊勢志摩観光MaaS推進協議会」が実施する観光MaaSの開発・運用の取組を支援

※ 上記の取組に加え、南部地域の観光インフラを充実させるため、上質な「みえ旅」宿泊施設立地補助金の拡充により、南部地域の中でも宿泊施設の少ない地域への立地を促進

④ (新) みえの風土を活用した観光推進事業 16,245千円【一部】

- ・高付加価値インバウンドの受入体制の整備に向けて、県内の国立公園・国定公園等の自然を生かしたアドベンチャートラベルの実現可能性の調査

2 戦略的な観光誘客の推進

観光誘客推進課
①②059-224-2802

観光振興課
③059-224-3116

観光戦略課
④059-224-3115

海外誘客課
⑤⑥⑦059-224-2974

国内外からの戦略的な観光誘客の推進に向けて、熊野古道世界遺産登録20周年イベントと連動した観光プロモーションや2025年大阪・関西万博への旅行を検討する個人旅行者をターゲットとした旅行商品の造成等に取り組みます。

特にインバウンド誘客については、和歌山県や奈良県と連携した広域での効果的なプロモーション等により、海外からの高付加価値旅行者層の誘致に取り組み、地域への経済波及効果の高いMICE誘致、産業観光の推進に取り組みます。

(1) 大規模イベントや周年事業を契機とした観光プロモーションの推進

① (一部新) みえ観光の産業化推進事業 293,340千円

- ・ SNSや雑誌等様々な媒体を組み合わせた戦略的な情報発信
- ・ 熊野古道世界遺産登録20周年記念事業と連動したプロモーションや交通事業者等と連携した旅行商品の造成・販売
- ・ 2025年大阪・関西万博への旅行を検討する個人旅行者をターゲットとした旅行商品の造成・販売
- ・ 株式会社ポケモンと連携した県内への誘客や周遊促進の取組

② 観光需要平準化促進事業 173,216千円

- ・ 観光需要の平準化に向け、閑散期や平日を対象とした、交通事業者を活用した旅行商品の造成・販売や体験コンテンツ等の利用促進キャンペーンを実施
- ・ 将来のファン獲得に向けた、教育旅行誘致の強化

③ (一部新) 全県DMO経営基盤強化事業

- 63,583千円【一部】【再掲】
- ・ 官民連携組織である三重県観光連盟が取り組む、東南アジアや台湾等のアジア市場をターゲットとした情報発信や、海外旅行博、商談会への出展等の海外プロモーションを支援

(2) 戦略的な観光マーケティングの推進

④ 戦略的な観光マーケティング推進事業 82,576千円

- ・ データ分析に基づく観光マーケティングを推進するための「みえ旅おもてなしプラットフォーム」の利便性向上
- ・ データ分析スキルの向上のため、市町・DMO等へのセミナーの開催

(3) 海外の高付加価値旅行者の誘致促進

⑤ (一部新) 高付加価値旅行者層誘致促進事業 57,788千円

- ・ 高付加価値旅行者層の誘致に特化したセールスレップ（営業代理人）の設置
- ・ 県内DMOが主体となった高付加価値旅行者誘致の取組への支援
- ・ 和歌山県、奈良県等と連携した紀伊半島など広域でのプロモーション



海外の旅行会社との商談会



高付加価値市場向けファームツアー



(4) MICE・産業観光の推進

⑥ (一部新) 海外MICE誘致促進事業

- 37,421千円
- ・ G7伊勢志摩サミットやG7三重・伊勢志摩交通大臣会合の開催地としてのブランド力や三重の強みを生かした誘致の促進
- ・ MICEの市場動向や必要な受入環境等の調査

⑦ 産業観光推進事業 13,569千円

- ・ 海外企業の報奨旅行・研修旅行の誘致促進に向けたプロモーション
- ・ 視察受入企業の裾野拡大



伝統工芸工場の視察

3 魅力的な観光産業の確立

観光戦略課
①②③059-224-3115

観光振興課
④059-224-3116

県内観光産業の持続可能な成長産業への転換を支援するため、観光事業者が抱える課題解決に向けたコンサルティング支援などにより、事業者の生産性向上の取組を支援するとともに、観光産業に特化した就職説明会の開催など人材確保の取組を支援します。

観光産業を取り巻き現状と課題

観光産業の抱える構造的な課題

観光産業は大きな成長が見込まれる一方、DX化への対応の遅れによる生産性の低さや旧来型の事業モデルへの依存といった課題が存在

(1) 観光産業の生産性向上

① (新) 観光産業生産性向上推進事業 34,227千円

- ・観光産業が抱える構造的な課題を分析するため、観光事業者の実態調査を実施
- ・生産性向上に意欲的な観光事業者を対象に専門家を派遣しコンサルティングを行い、DXの導入等による生産性向上や働きやすい職場づくりに向けた取組を支援

(2) 観光産業を支える人材の確保・育成・定着

② (新) 観光産業人材確保・育成事業 32,304千円

- ・観光事業者を対象とした働き方や採用手法に関するセミナーの実施
- ・観光産業に特化した就職説明会の開催
- ・人材確保に向けたマッチングの支援

③ (新) 観光産業魅力発信事業 5,476千円

観光業界での働きがいや地域における貢献など、若い世代に向けて観光産業の魅力を発信

④ (新) みえの風土を活用した観光推進事業 11,399千円【一部】

高付加価値インバウンドの多様なニーズに対応できる外国語能力と三重の観光に関する質の高い知識を有するガイド人材を育成

観光産業における労働環境

観光産業は平均年収が低く、勤務日や勤務時間が不規則な働き方が原因となり、離職率が高く人材が定着しない状況

宿泊業平均年収(R4): 335万円(県内産業平均: 481万円)
宿泊業平均勤続年数(R4): 9.2年(県内産業平均: 12.4年)
宿泊業・飲食サービス業
年次有給休暇平均取得日数(R3年度): 6.7日(県内産業平均: 10.4日)



産業別最下位



就職説明会の様子



ガイドのスキルアップ研修(実地)の様子